

**進学届提出チェックリスト** 「貸与奨学生採用候補者のしおり」または「給付奨学生採用候補者のしおり」をよく読んで「進学届入力下書き用紙」に記入しましたか？  
インターネット(スカラネット)で進学届を提出する前に、記入した内容を確認しながらチェックしましょう。

<input checked="" type="checkbox"/>	<b>1. パスワード【貸与・給付 共通】</b>
<input type="checkbox"/>	採用候補者決定通知等必要書類を進学先の奨学金事務担当窓口へ提出して、識別番号(ユーザID・パスワード)の交付を受けましたか。
<input checked="" type="checkbox"/>	<b>2. 進学先情報【貸与・給付 共通】</b>
<input type="checkbox"/>	卒業予定年月、修業年限を正しく記入しましたか。 ⇒ 2022年4月に4年制の大学へ進学した場合は、「卒業予定年月 2026年3月」・「修業年限 4年0月」となります。
<input checked="" type="checkbox"/>	<b>3. 奨学金申込情報</b>
<input type="checkbox"/>	<b>【給付】★採用候補者決定通知に「給付奨学金」の「選考結果」欄に「候補者決定」の印字がある方</b> 「自宅外通学(またはこれに準ずる)」を選択した場合、「自宅外であることの証明書類」を提出しましたか。
<input type="checkbox"/>	<b>【貸与】★採用候補者決定通知の「併用貸与」又は「第一種奨学金」の「選考結果」欄に「候補者決定」の印字がある方</b> 第一種奨学金の返還方式の内容をよく考慮して、選択しましたか。
<input type="checkbox"/>	<b>【貸与】★「貸与額」を変更する方</b> ◎人的保証を選択する方は、連帯保証人・保証人に選任する予定の方の承諾を得ましたか。 ⇒ 金額が変わることで貸与総額も変わります。返還誓約書署名の際にトラブルが起らないように必ず承諾を得てください。
<input type="checkbox"/>	<b>★採用候補者決定通知の2. 「採用候補者となった奨学金の内容について」の「入学時特別増額貸与奨学金」欄に印字がある方</b> ◎労働金庫で入学時必要資金融資を受けている場合は入学時特別増額貸与奨学金を辞退できません。「労働金庫で入学時必要資金融資を受けていますか。」の問いに「はい」を選択しましたか。 ◎「入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか。」の問いに対して、適切な回答を選択しましたか。 ⇒ 入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合は、あらためて「入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか。」の問いで「はい」を選択してください。 この問いで「いいえ」を選択すると入学時特別増額貸与奨学金を受け取ることができません。進学届の送信を完了したあとに入力の誤りに気がついても訂正できませんので、選択する際は十分に注意してください。

<input type="checkbox"/>	<b>【貸与】★採用候補者決定通知に「(日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込:必要)」と印字されている方</b> 日本政策金融公庫に国の教育ローンを申し込み、審査の結果、融資を受けられなかったため、「申告書」と証明書類を学校へ提出したうえで、「入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか。」の問いで「はい」を選択しましたか。 ⇒ 「申告書」の提出ができない場合は入学時特別増額貸与奨学金を受け取ることができませんので、必ず辞退してください(「入学時特別増額貸与奨学金を希望しますか。」の問いで「いいえ」を選択)。
<input checked="" type="checkbox"/>	<b>4. 返還誓約書情報【貸与】</b>
<input type="checkbox"/>	<b>【貸与】保証制度の内容をよく考慮して、選択しましたか。</b> ⇒ 採用候補者決定時に選択済みの保証制度を、この進学届提出画面で変更することができます。選択する際は十分に注意してください。 ◎第一種奨学金の返還方式として所得連動返還方式を選択した方は第一種奨学金の保証制度は機関保証となります。
<input type="checkbox"/>	<b>【貸与】★保証制度で機関保証を選択した方</b> 進学届を提出した後は人的保証に変更できません。奨学金は保証料を差し引いて振り込みます。
<input type="checkbox"/>	<b>【貸与】★保証制度で人的保証を選択した方</b> ◎連帯保証人及び保証人の選任条件に合致する人を選任しましたか(「貸与奨学生採用候補者のしおり」の12~14ページを確認してください)。 ◎連帯保証人に、採用決定後は返還誓約書に署名・実印の押印、印鑑登録証明書と収入に関する証明書類が必要であること、また借用金額(予定)について承諾を得ましたか。 ◎保証人に、採用決定後は返還誓約書に署名・実印での押印、印鑑登録証明書が必要であること、また借用金額(予定)について承諾を得ましたか。 ⇒ 返還誓約書で連帯保証人・保証人の署名、実印の押印および必要書類をととのえることができない場合は、奨学金を受け取ることができません。 <b>なお、必要書類はできるだけ申込時に用意しておいてください。</b>
<input checked="" type="checkbox"/>	<b>5. 奨学金振込口座情報【貸与・給付 共通】</b>
<input type="checkbox"/>	奨学金振込口座は、あなた自身の名義に間違いありませんか。 ⇒ 支店名、口座番号は、通帳で確認しましたか。金融機関によっては、支店の統廃合をしていることがあります。正しい口座を登録しないと奨学金の振込みが大幅に遅れますので、慎重に確認してください。 ⇒ 「労働金庫で入学時必要資金融資を受けていますか。」の問いに「はい」を選択した場合は、労働金庫の学生本人名義の口座以外の振込口座の指定はできません。

★すべての確認が終わったら間違えないようにインターネット(スカラネット)で進学届の入力をしましょう! 入力した内容を進学届提出情報一覧で確認し送信してください。  
送信後の内容変更はできません。手続きが完了すると「進学届の提出処理は終了しました。」と表示されます。